

## < 3年生 関西研修無事終了！ >

校長 佐藤 幹彦



2年生の阿納研修に引き続き、3年生の関西研修が無事に終了しました。今回もコロナの感染状況や台風14号の進路を大変心配しておりましたが、3日間とも快晴で大変暑い中でしたが、参加した生徒が全員「元気」で「笑顔」で「無事」に行ってこられて本当に良かったと思います。また、何も言われなくても集合時間を守る姿や、仲間や学級のメンバーを大切に作る姿なども多く見受けられて、あらためて「蘇原中の顔」である3年生の良さを感じました。



研修内容としては、「USJ」のグループ行動「希望コース別関西広域（大阪・兵庫・京都・奈良等）SDGs研修」、「学級別大阪・関西万博SDGs探求プログラム」など、「SDGs」をテーマに様々な場所での研修を行いました。研修課題をもって、それらすべてをきちんとやり切った生徒たちの姿に感心しました。



今の3年生は、2年半前、突然の「全国一斉学校臨時休校」で、小学校の卒業式すら例年通り行うことができず、中学校への入学式はもとより、その後の楽しいはずの学校生活も、結局約2か月遅れでスタートしたという学年です。そして、学校生活がスタートしてからも、様々な学校行事や楽しいはずの活動等が中止となり、給食は



「前を見て黙食」、仲間とのおしゃべりや部活動も満足に行えないなど、ずっと「我慢」を強いられてきています。そんな3年生ですが、今回の関西研修が、彼らにとって「中学校での良き思い出」となってくれることを心から願っています。そしてその思い出を胸に、残り半年となった「義務教育の出口」「進路実現」に向けて、自分自身に「正対」しながら、蘇原中学校で大切にしてきた「自律・尊重・創造」の力をさらに高めていってくださることを期待しています。

残り半年となった「義務教育の出口」「進路実現」に向けて、自分自身に「正対」しながら、蘇原中学校で大切にしてきた「自律・尊重・創造」の力をさらに高めていってくださることを期待しています。